

## DC ライン

DC ライン本体  
フィードインキャップ（右用、左用）  
エンドキャップ  
AC アダプタ

## 施工説明書

## 施工店様へのお願い

このたびは、パナソニック製品をご採用いただき、まことにありがとうございます。  
■施工前にこの施工説明書をよくお読みのうえ、正しく施工してください。

この説明書は必ずお客様にお渡しください。

## 安全上のご注意

必ずお守りください

人への危害、財産の損害を防止するため、必ずお守りいただくことを説明しています。



警告 「死亡や重傷を負うおそれがある内容」です。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>絶対に分解したり、修理・改造しない 感電の原因となります。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>水をかけない 火災・感電の原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>直射日光のあたる環境、蒸気や湿気の多い場所、水のかかる場所、照明の明かりが近傍から直接照射される場所、急激な温度変化で結露が生じるおそれのある場所では使用しない 感電・発火・落下的原因となります。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>必ず表示された定格電圧、定格出力以下で使用する 接触不良・発火の原因となります。</li> <li>異常が生じたら速やかに電源を切り、施工店へ処置を依頼する（その際には必ず取扱説明書を渡す） そのまま使用すると、感電・発火の原因となります。</li> <li>電源プラグは根元まで確実に差し込む 差し込みが不完全ですと、感電・発熱による火災の原因となります。 傷んだ電源プラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。</li> </ul>



「軽傷を負うことや、財産の損害が発生するおそれがある内容」です。

	<ul style="list-style-type: none"> <li>天井面や壁面に縦向きで使用しない DC ライン本体開口部を上に向けて使用しない 接触不良・発火の原因となります。</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>切断加工などをした後は、やすりなどでバリを取り除く 守らないと、けがのおそれがあります。接触不良・発火の原因となります。</li> <li>専用の AC アダプタを使用する 守らないと、火災の原因となります。</li> <li>AC アダプタは、点検できる容易にふれない箇所に設置し、コードが引っ張られないようにする 守らないと、接触不良により火災の原因となります。</li> <li>AC アダプタは密閉された狭い空間に設置しない 守らないと、火災の原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>DC ライン本体は、造営材に堅ろうに取り付ける 守らないと、落下の原因になります。</li> <li>周囲温度は -10°C ~ 40°C の範囲で使用する 守らないと、接触不良・発火の原因となります。</li> <li>切断加工などをする場合は、眼鏡などの保護具を使用する 守らないと、けがのおそれがあります。</li> </ul>		

商品名	姿図	品番	働き
DC ライン本体	1000 mm	DHD1111B、 DHD1111W	直流電源用の電路部品
	2000 mm	DHD1112B、 DHD1112W	
	3000 mm	DHD1113B、 DHD1113W	
フィードインキャップ（右用）		DHD1121KB、 DHD1124B、 DHD1124W	AC アダプタからの電源を DC ライン本体に給電する部品
フィードインキャップ（左用）		DHD1122KB、 DHD1125B、 DHD1125W	
エンドキャップ		DHD1126B、 DHD1126W	DC ライン本体の端末を閉そくする部品
AC アダプタ	220W	DHD1142	AC 電源から DC ライン本体に DC 電源を供給する部品
	300W	DHD1143	

## 施工上のお願い

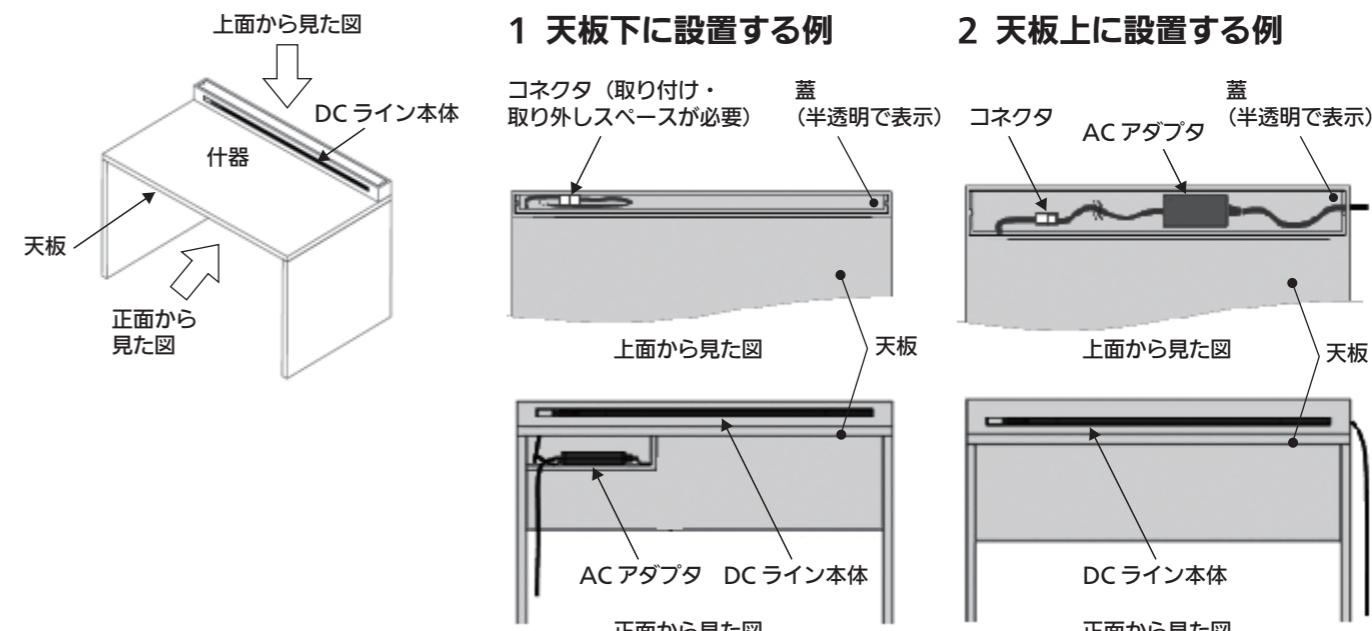
## ■AC アダプタ設置上の注意

- AC アダプタは、電気用品安全法の対象商品です。フィードインキャップコネクタとの接続時には、AC アダプタ側のコードを壁面に固定したり、コネクタ部をねじ締付によるカバーで覆うようないでください。
- AC アダプタは、コネクタの接続や保守のため、点検できる箇所に置いてください。

## △ 注意

	<ul style="list-style-type: none"> <li>AC アダプタを床に置かない 踏みつけ等により破損し、火災の原因となります。</li> <li>コードを折り曲げない、束ねない 断線および発熱による火災の原因となります。</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>コードを垂らさない コードを足に引っ掛けたり、断線して火災の原因となります。</li> <li>コードを引っ張らない 断線して火災の原因となります。</li> </ul>
	<ul style="list-style-type: none"> <li>什器へ設置する場合は、設置場所の空間を十分にとる 守らないと、放熱不十分による温度上昇のため、機能停止および火傷の原因となります。</li> </ul>	

## ■AC アダプタ設置例



パナソニック株式会社 電設資材ビジネスユニット

〒571-8686 大阪府門真市大字門真1048番地 © Panasonic Corporation 2022-2024  
電設資材商品ご相談窓口 個人のお客様 ☎ 0120-878-082 法人のお客様 ☎ 0120-187-431 FAX ☎ 0120-872-460

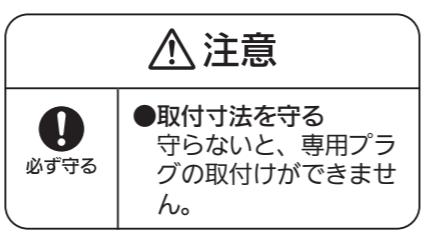
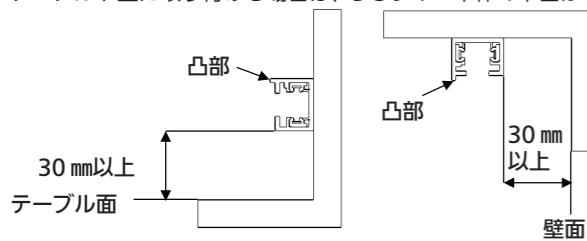
DHD1111B-S13  
I0822-30724

# 施工方法

## 1 DC ライン本体設置前の準備

### 1.1 DC ライン本体設置位置の加工

テーブルや壁に取り付ける場合は、DC ライン本体の下面から 30 mm 以上離して設置してください。

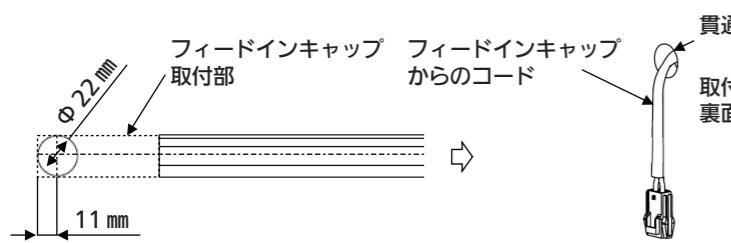


### 1.2 壁面 / 棚等の天面に取り付ける場合

(1) 取付面に沿って、コードを引き出す場合は、取付け面への穴加工は不要です。

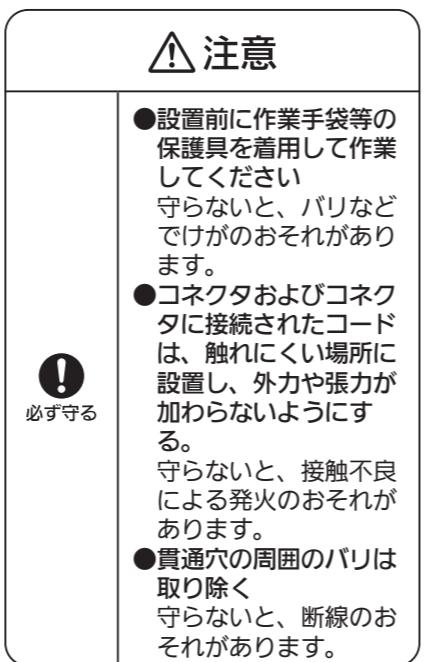
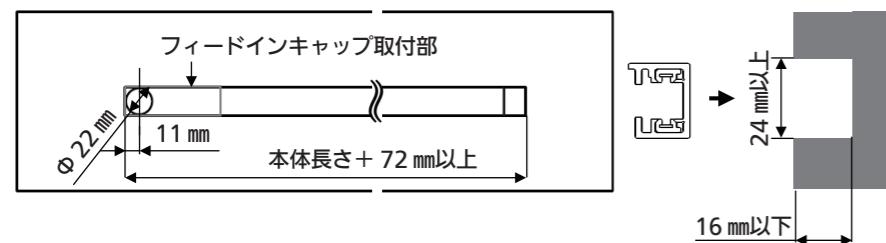


(2) 取付板裏側に配線する場合は、フィードインキャップ取付側に Ø 22 の貫通穴をあけてください。



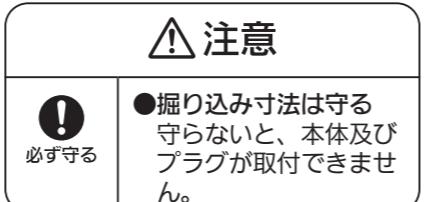
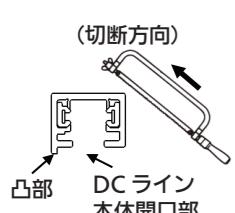
### 1.3 什器に埋め込む場合

什器を下記寸法に加工し、フィードインキャップ取付側に Ø 22 貫通穴をあけてください。



### 1.4 DC ライン本体の長さ調整

長さ調整のために DC ライン本体を切断する場合は、金のこ（手のこ）を使用し、図のように開口部を下向きにして切断してください。

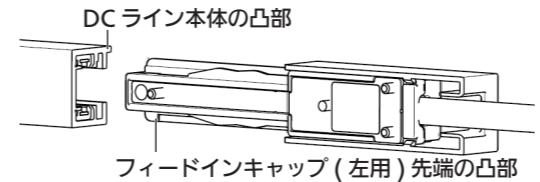


## 施工方法

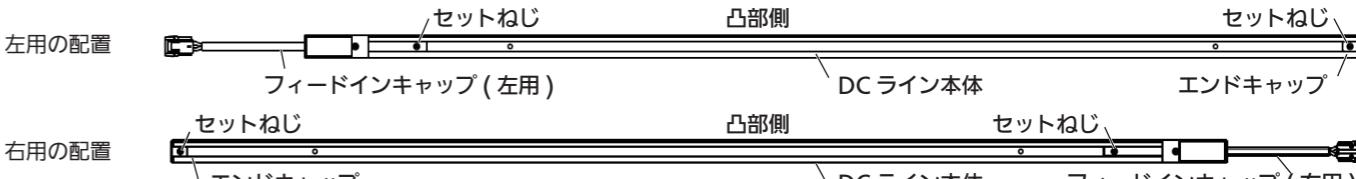
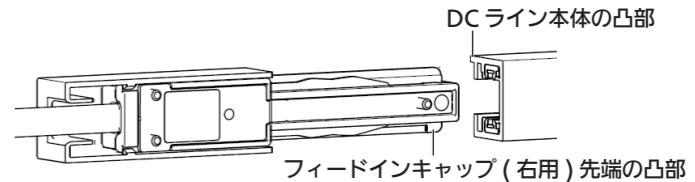
### 2 DC ライン本体とフィードインキャップおよびエンドキャップの取り付け

DC ライン本体にフィードインキャップとエンドキャップを端面から挿入して取り付けてください。  
フィードインキャップには取り付けの方向性がありますので、向きを確認し取り付けてください。

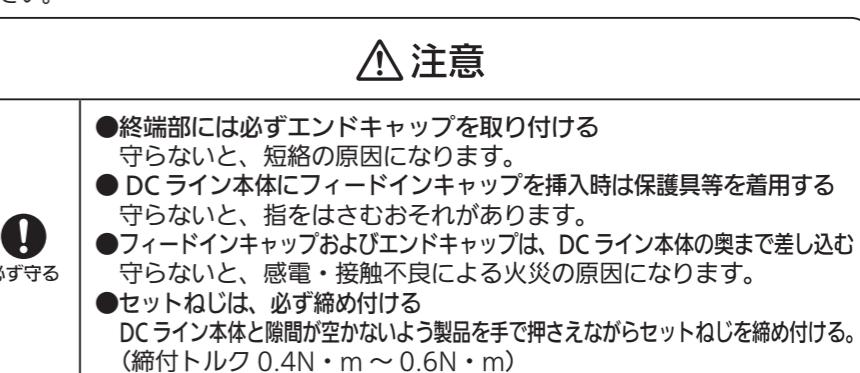
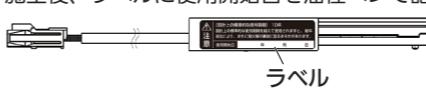
■ 左用の取付け



■ 右用の取付け



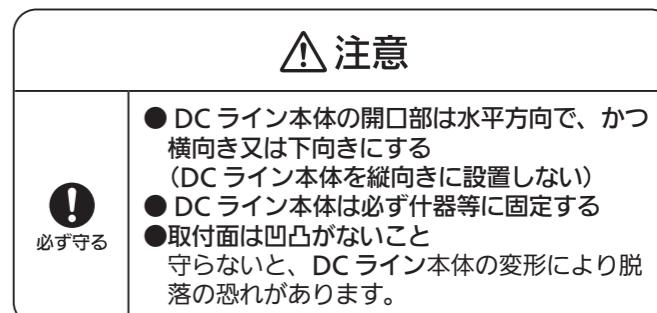
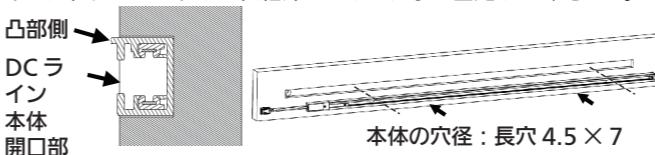
施工後、ラベルに使用開始日を油性ペンで記載ください。



### 3 DC ライン本体の壁面等への取付け

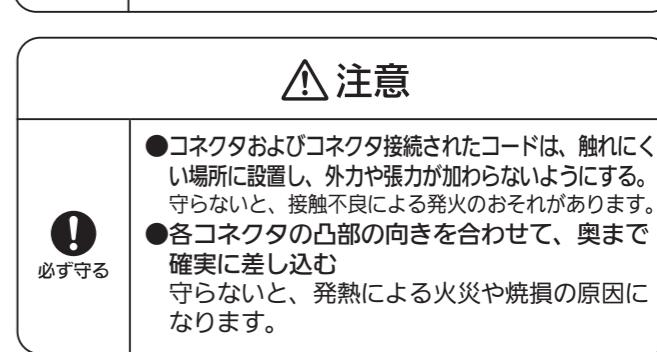
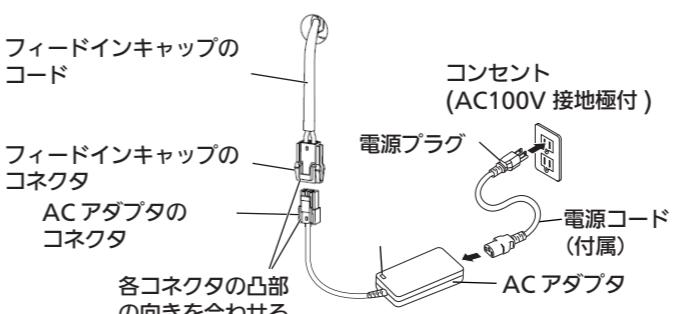
DC ライン本体開口部を横向きに取り付ける場合は、DC ライン本体の凸部側を天井側にして、壁面に取り付けてください。

ネジは、タッピングねじ<供給外>でしっかりと固定してください。



### 4 フィードインキャップと AC アダプタとの接続

フィードインキャップと AC アダプタのコネクタ同士を接続させてください。



### 5 コンセントに AC アダプタの電源プラグを差し込む

AC アダプタの接続は、AC アダプタの取扱説明書に基づき施工してください。

